

あゆみのあゆみ

編集・発行：太田あゆみ

〒760-0068 高松市松島町2丁目4-12

☎ 087-862-7227 ☎ 080-6398-4607 ✉ mm_ayumitai@outlook.jp

第25歩

誰かの政治から
わたしたちの政治へ

借金は増えて、貯蓄は減る一方… 将来に負担を残さない 税金の使い方を！

2020年度の高松市の予算が3月定例会において賛成多数で可決されました。

予算規模は前年度と比べて103億円(6.7%)増の1,642億円。高松市は借金が増えて貯蓄がどんどん減っているという状況が続いています。

本当に必要な事業は何なのか。どこに大切な税金を使うべきなのか。

それを決めるのが議会の役割ですが、今の高松市議会は予算の修正すらおこなわれない、出てきた議案は無傷で可決するのが通例となっています。

いまこそわたしたち市民ひとりひとりが市政や議会と真剣に向き合う時だと強く感じます。

屋島山上拠点施設 4回目で落札も…本当に必要？

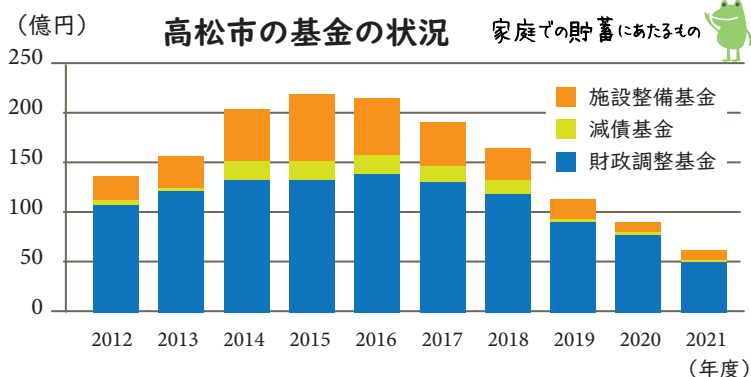
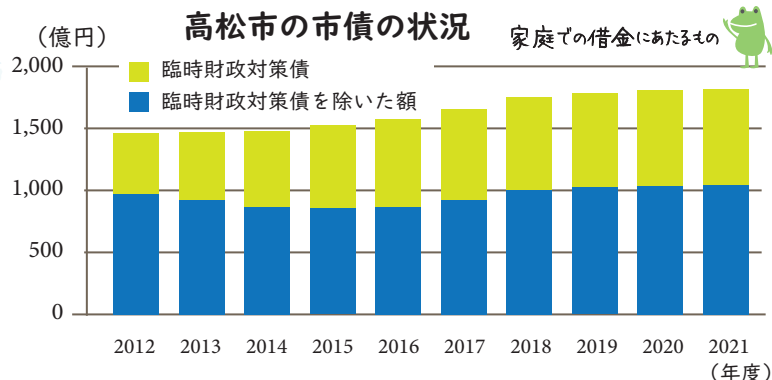
これまで3度の入札不調が続いた屋島山上拠点施設。4回目で落札されましたが、事業費は当初予定していた6億円から倍以上に膨れ上がっています。

基本構想策定から5年も経過、施設の必要性の再検討及び設計の見直しをおこなう必要があったのではないのでしょうか。

議案について審査された特別委員会では、設計デザインについて、施設のバリアフリーについての質問がありました。建物はひとつの通路が輪になるようなイメージでつながっていて段差はありませんが高低差があり、斜面のきつい箇所は車椅子は自力で通行は難しいとの答弁。「施設スタッフが押して補助・対応をする」としましたが、そもそも施設の必要性や緊急性が乏しいことから、予算には反対しました。



(高松市 HP より)



- ・臨時財政対策債とは建前上は自治体の借金だが、後で地方交付税として交付される。有利な借金と言われているが、交付税に関わる国債残高は増え続けている。
- ・減債基金とは市債の償還(借金の返済)に必要な財源を確保するための基金。

費用弁償

議員特権に大反対！

「えーっ、まだ続いているの?!」

海外視察

他の自治体議員と議会の話をすると、必ずこのように言われます。

議員が本会議や委員会に出席するだけで(発言しなくても)支払われる1日3,000円の費用弁償や、ひとり60万円の予算の海外視察。毎年廃止の申し入れをおこなっていますが、聞き入れられず。これだけ財政状況が厳しい中でも、です。2020年度の議会費のうち、費用弁償、海外視察費、人間ドッグ助成費の合計1,283万5,750円に反対しました。

海外視察については、2月に自民党議員会が10名で4/28~5/2にドイツに行く計画を提出していましたが、新型コロナウイルスの影響で取り下げ。本当に必要な視察だったのでしょか？

→3面にも反対した予算(一部)について掲載しています。

一般質問

ケースワーカーって？

日本国憲法第 25 条

「国民は、健康で文化的な最低限の

生活を営む権利を有する」

生活保護制度とは、住まいや生活、医療や介護など、必要最低限の費用をまかなうための公的な制度です。生活に困ったときは、誰でも・いつでも・どこに住んでいても、過去のことや生活に困った理由に関係なく、自由に申請できます。

深刻な人員不足

生活保護業務に携わる職員を「ケースワーカー」と呼びます。

被生活保護世帯 … 4,851 世帯（2019.4 時点）

ケースワーカー … 54 名（正規：48、非正規6）

被生活保護世帯 80 世帯につきケースワーカーをひとり配置しなければならない、と社会福祉法で決められている。

高松市では 13 名のケースワーカー不足！

（正規職員）

意見書

事件化されている性暴力は氷山の一角！

3 月 8 日、思い思いの花を手集まり、性暴力に抗議するフラワーデモが高松でもおこなわれました。

性犯罪や性暴力被害は、被害者の心身の負担軽減や被害の潜在化の防止など、さまざまな支援が必要です。電話や面接での相談を受けたり、病院や司法関係者などへの付き添い支援を行ったりする性暴力被害者ワンストップ支援センターが各都道府県にできましたが、24 時間 365 日開設したくても、深刻な資金不足で運営は自治体任せ、態勢に地域差があるのが実情です。

支援の実効性を確保するため、必要な財政措置を国に求める意見書を提案しました。

賛成 市民派ネット、共産党、公明党、フォーラム（15 名）

反対 自民党、同志会、無所属（24 名）

徹底した新型コロナウイルス感染症対策を！

日本でも急速に感染が拡大、広範化している新型コロナウイルス感染症。経済にも大打撃を与えています。

また、徐々に解消されてきているとはいえ、3 月末には香川県保険医協会が 8 割の医療施設でマスクや消毒液などが不足していると発表。さらに、検査をおこなうための人員体制も不足しており、これを各自治体で補っていくことは不可能に近く、国によって大胆な経済対策、また医療機関や福祉事業所におけるマスク、衛生材料の不足に対し、確実に措置していくことを求める意見書を提案しました。

賛成 市民派ネット、共産党、フォーラム（9 名）

反対 自民党、同志会、公明党、無所属（30 名）

生きる権利を守るために

ケースワーカーの仕事はさまざまです。

訪問調査の目的は、受給者が在宅できちんと生活できているかを確認することにあります。DV を受けていないか、子どもがいる場合は学校にきちんと通っているかどうか。生活状況に問題があれば関係機関と連携を取り、問題解決に向けて取り組みます。

また、就労を希望する生活保護受給者の方を就労へつなげることもケースワーカーの仕事のひとつです。

議会で質問しました！

Q

ケースワーカーの今後の配置計画と、2020 年度予算でのケースワーカー増員見込みはどのようになっているか？

A

2020 年度は 3 名の増員。今後 5 年を目途に可能な限り早期に増員をおこなっていききたい。（局長）

Q

福祉部門において、資格を有する社会人経験者の登用を積極的におこなう考えはあるか？

A

経験者の採用を含め、幅広く人材の確保が図られるように取り組んでいく。（局長）

子ども医療費無料制度は国の主導で！



香川県内で唯一実施されていなかった、中学生までの通院医療費無料化が、2020 年度より高松市でも実施されることになりました。

多くの保護者の皆さんのご要望に応えることができたものの、予算は 2 億 7,700 万円を計上。

これまで大西市長も「本来、この制度は国の責任において、全国一律で実施されるべきもの。今後も引き続き制度の創設を国に働きかけていきたい」と述べているように、高松市議会としても制度創設を国に求めるべきと考え、意見書を提案しました。

賛成 市民派ネット、共産党、フォーラム（9 名）

反対 自民党、同志会、公明党、無所属（30 名）

意見書は市民のみなさんの声を国に届けるもの。
でも、今回も **すべて否決**…。





これらの予算に**反対**しました。

みんなでいっしょに
かんガエル!



新県立体育館建設

高松市が約 64 億円の土地をただで貸す?!

ことあるごとに、「**財政状況が厳しい**」とさまざまな市民サービスをカットしている高松市。

それにも関わらず、香川県がサンポートに建設予定の体育館には、**市民や議会に対しての説明もなく、土地の無償貸与を決めました。**

どうして県の事業なのに高松市が無償で土地を貸す必要があるのでしょうか?

そのしわ寄せは市民負担になるのではないのでしょうか。

さらに、**旧県立体育館の保存の議論は棚上げされたまま。**建築物として貴重な価値のある「お船の体育館」の議論こそ最優先でおこなうべきです。

皆さんはどう考えますか?

丸亀町に新しい駐車場…

時代に逆行していませんか?

現在の丸亀町北駐車場（美術館北側）を解体し、跡地に 55 戸の住宅を、大工町に新たに 376 台（現在比 100 台増）の駐車場を作る予算が可決されました。

国や県からもお金が出る…とはいえ**高松市も 1 億 3 千万円の市債（借金）、1,500 万円の一般財源からの補助**を出します。

それに、国や県からのお金も税金であることに変わりはなく、結局はわたしたちが負担して作るということです。

いま、商店街周辺は民間の駐車場も競合しており、これ以上の駐車場整備は必要ないと考えます。

何より、「**車依存の社会から公共交通へ**」という理念とかけ離れたものです。

そして、丸亀町商店街への一極集中的な財政支援ではなく、**高松中央商店街全体を考えたまちづくり**が必要だと考えます。

学生インターンシップを受け入れました

わたしたちの会派、市民派改革ネットでは積極的に大学生の議員インターンシップを受け入れています。若者の投票率低下、政治離れが叫ばれるなか、直に議会に携わることで少しでも政治に関心を持って今後の社会生活を送ってもらえたらと思います。



インターン生からの感想

議会傍聴や学習会、裁判や施設の見学など、様々な場所に行き大変勉強になりました。そのほとんどがこれまでに見たことや訪れたことがなく、多くを学び視野を広げることができました。この体験とその時々気づきを、これからの生活や勉強に活かしたいです。（高松大学 1 年 川田珠栄）

普段学生的身では経験できない多くのことを体験しました。どんな行事にも行っているからには意義があること、その意義がわかりやすく示されることの重要性を特に実感しました。

また、植田議員と太田議員は事業の成果や事業後の検証、内容も合わせ、財源の最適化に関して厳しい目を持って政務にあたっていると感じました。これから、将来の仕事に今回の経験をいかせるように努めたいと思います。（香川大学 2 年 高瀬友海）

◆わたしたちの足元から◆

新年度予算を審査、審議する三月定例会が閉会しました。膨大な予算書の読み込みや事前の調査、資料請求、並行して一般質問の原稿作成に意見書の作成と、とにかく忙しい日々でした。

予算の審査は、四つの常任委員会ごとにおこなわれますが、ここでの議論があまりに低調であることに、わたしは危機感を抱いています。

中には、要望合戦のように施設や道路の修繕要求ばかりをする議員もいます。行政側も修繕計画をしっかりと作り、市民のみなさんがわかりやすいように公開し、納得してもらう努力をしなければならぬと思います。

「議員に頼めば何とかなる」という旧態依然とした市民の意識も変えていかなければなりません。この風潮が「自分たちは特別だ」という議員の特権意識につながり、税金ムダ遣いの議員特権がいつまでも続く要因になっているのだと思います。

政治は私たちの足元から始まります。わたしたちひとりひとりの意識が政治を動かす力を持っています。国が決めたことにそのまま従うのではなく、柔軟に対応していく姿勢が地方に求められています。いま、地方自治のあり方が大きく問われています。どうかこれまで以上に高松市議会を厳しい目で見つめてください。皆さんの力が必要です。

お知らせ



活動報告

よりぬき
1・2・3月

みんなとあゆみのおしゃべり会

6月7日(日) 14:00～16:00 会場：太田あゆみ政策事務所

高松市議会 臨時議会

5月15日(金) 10:00～

議会のこと、普段の生活のことなど、
なんでも気軽にお話しする会です。



高松市議会 6月定例会

6月10日(水)～25日(木) 予定 ぜひ傍聴に足をお運びください 😊

市民派改革ネット第21回議会報告会

夜の部 7月1日(水) 18:30～ 瓦町 FLAG8 階市民交流スペース会議室

昼の部 7月5日(日) 13:30～ 生涯学習センターまなび CAN 視聴覚室

※夜の部と昼の部で会場が異なります。ご注意ください。途中入退室 OK、参加費無料

子育て4コマ

一人と一匹の成長 作・絵：太田あゆみ

ちゃんとお留守番 できるまでに 成長しました！	一月、我が家に 保護犬の 「ごま」が やってきました。
娘の 学校が始まる頃には…	おねえちゃんの よく聞いて！

■ 報酬の使途を公開します

1月	2月	3月
議員報酬 608,000 円	議員報酬 608,000 円	議員報酬 608,000 円
源泉所得税 42,290 円	源泉所得税 42,290 円	源泉所得税 42,290 円
県市民税 49,000 円	県市民税 49,000 円	県市民税 49,000 円
国民年金 16,360 円	国民年金 16,360 円	国民年金 16,360 円
国民健康保険 97,900 円	国民健康保険 97,900 円	議員活動費 61,266 円
議員活動費 182,145 円	議員活動費 47,374 円	みんなと未来へあゆみ隊へ 30,000 円
あゆみのあゆみ印刷代 135,450 円	みんなと未来へあゆみ隊へ 30,000 円	太田生活費・その他活動費 409,084 円
みんなと未来へあゆみ隊へ 30,000 円	太田生活費・その他活動費 325,076 円	※国保は1年分の保険料を8回に分けて(7月～翌2月)納めます。
太田生活費・その他活動費 54,855 円		

- 費用弁償(議会出席手当、1日あたり3,000円)は受け取りを拒否しています。
- 2019年度の政務活動費は614,946円を調査研究等にに使わせていただきました。

■ご意見・ご感想はこちらから→ mm_ayumitai@outlook.jp

ひとりでも多くの市民のみなさまに議会や市政の情報をお届けするために、勝手ながらポスト投函させていただいています。また、手配りで配布させていただいていますので、お手元にタイムリーにお届けできない場合があります。ご了承ください。

【1月】

1日 市民派改革ネット元旦街宣(石清尾八幡宮、田村神社、八栗寺付近) / 5日 高松市中央卸売市場新年初市祈願祭、消防出初式 / 10日 市民派改革ネット議会報告会(昼の部) / 13日 市民派改革ネット議会報告会(夜の部) / 15～21日 駅頭・街頭「あゆみのあゆみ第24歩」配布(瓦町、片原町、高松築港、三条、田町、兵庫町) / 17日 高松市議員報酬、市長及び副市長の給料等審議会(傍聴) / 18日「牧師といのちの崖」上映会 / 19日 吃音のつどい / 25日「香川県ネット・ゲーム依存症対策条例を考える」シンポジウム / 28日 気候変動ネットワーク代表呼びかけ人会議 / 30日 高松市自主財源検討委員会(傍聴)

【2月】

1日 松島地区賀詞交歓会 / 2日 よりそいホットライン事業報告会 / 3日 高松中央卸売市場開設運営協議会(傍聴) / 5日 高松市国保運営協議会(傍聴) / 6日 地方×国政策研究会(東京) / 8日「SAYAMA みえない手錠をはずすまで」上映会 / 11日 護憲香川記念講演会、フラワーデモ in 香川 / 17日～3月末 インターンシップ学生受け入れ / 19日 市民連合朝街宣 / 20日 屋島ファミリーホーム視察 / 24日 中村敦夫ひとり芝居「線量計が鳴る」(司会) / 27日「先進市場に学ぶこれからの高松市のあり方について」研修会 / 29日 みんなとあゆみのおしゃべり会

【3月】

1日「森の守り人」上映会 / 3～24日 高松市議会3月定例会 / 13日 原発いらない！ウォーク / 28日 インターンシップ最終報告会

太田あゆみ(高松市議会議員2期目)

1980年生まれ、39歳

高松市立松島小学校、光洋中学校、

大手前高松高校、大谷大学卒業。

2015年 高松市議会議員選挙初当選

2019年 高松市議会議員選挙2期目当選

www.ayumirai.com/

[@ayumi_step](https://twitter.com/ayumi_step)

[@ota_ayumi.tkmt](https://www.instagram.com/ota_ayumi.tkmt)

www.facebook.com/ayumi.oota

